

第 21 回日本小児消化管感染症・免疫アレルギー研究会

9:30- 受付開始

9:45-9:50 開会の辞

当番世話人：山崎 伸二（大阪公立大学大学院 獣医学研究科）

9:50-10:20 一般演題 I 胃腸炎

座長：虻川大樹（宮城県立こども病院 総合診療科・消化器科）

9:50-10:00 一般演題 1

カンピロバクター感染症に対する新規制御標的の探索

細見晃司（大阪公立大学大学院獣医学研究科）

10:00-10:10 一般演題 2

国内で流行しているカンピロバクター食中毒および患者由来株の特徴

中村寛海¹，野本竜平²，白石志帆¹，山本香織¹，和田崇之^{3, 4}，

若林友騎¹，河原隆二¹

（大安研・細菌¹，神戸市・健科研²，大阪公大院・生・微生物³，

大阪公大・国際感染症研究センター⁴）

10:10-10:20 一般演題 3

リフィーディング症候群(RFS)を来した食物蛋白誘発胃腸炎(FPIES)の 2 症例

南 早織、堤 範音、赤松 信子、村上 美佐子、堀 佳那江、鈴木 崇、

鶴井 萌子、渡邊 駿、山田 ひかり、長谷川 里奈、笹本 武明、

西亦 繁雄、山中 岳

（東京医科大学 小児科・思春期科学分野）

10:20-10:40 一般演題 II 薬剤耐性

座長：天羽清子（大阪市立総合医療センター）

10:20-10:30 一般演題 4

小児腸管由来大腸菌における ESBL CTX-M 遺伝子保有頻度の長期的推移
(2001～2023)

藺牟田直子、西 順一郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科・微生物学分野）

10:30-10:40 一般演題 5

腸管出血性大腸菌のホスホマイシン感受性と薬剤耐性プラスミドの解析

西嶋駿弥^{1,2}、若林友騎¹、安楽正輝¹、余野木伸哉¹、原田哲也¹、
畑中律敏^{2,3}、日根野谷淳^{2,3}、山崎伸二^{2,3}、河合高生¹

（¹大安研・細菌、²大阪府立大・院・生命、³大阪公立大・院・獣医）

10:40-10:50 休憩

10:50-11:10 一般演題 III 好酸球性消化管疾患 1

座長：新井勝大（国立成育医療研究センター 消化器科）

10:50-11:00 一般演題 6

ダニ舌下免疫療法（SLIT）導入直後に発症した好酸球性食道炎の9歳女児例

中長 摩利子、巽 亜子、三浦 夕子、西垣 敏紀

（日本生命病院 小児科）

11:00-11:10 一般演題 7

卵黄 Solid FPIES 患者での少量卵白負荷試験の経験

高岡優里、鳥海俊、大石賢司、永田万純、小嶋まゆき、山田啓迪、米山俊之、
田中裕子、大島華倫、稲毛英介、馬場洋介、工藤孝広、大塚宜一

(順天堂大学小児科)

11:10-11:30 一般演題 IV ウイルス性胃腸炎

座長：工藤孝広 (順天堂大学 小児科)

11:10-11:20 一般演題 8

COVID-19 パンデミック前後のウイルス性 (特にアストロウイルス) 胃腸炎の疫学

牛島廣治¹、高野智圭¹、西村修一²、小林正明³、杉田久美子⁴、恩田優子¹、
Hoque SA¹、Khamrin Pattara¹、早川 智¹、沖津祥子¹、相澤志保子¹

(¹ 日本大学医学部病態病理学系微生物学分野、² 西村小児科内科医院、

³ 小林小児科、⁴ すぎた子どもクリニック)

11:20-11:30 一般演題 9

ロタウイルスワクチンおよび COVID-19 によるロタウイルス疫学の変化

左近 直美、白井 達哉

(地方独立行政法人 大阪健康安全基盤研究所)

11:40-12:40 ランチョンセミナー（ミヤリサン製薬株式会社）

座長：奥田真珠美（兵庫医科大学 小児科）

「FPIAP & Gut Microbiome」

熊谷 秀規 先生（自治医科大学小児科学講座 教授）

12:45-13:05 世話人会 （2F S1 会議室にて）

13:10-13:20 総会・次回当番世話人挨拶

代表世話人：奥田真珠美（兵庫医科大学）

13:30-14:30 特別講演 1

座長：山崎伸二（大阪公立大学大学院・獣医学研究科）

「薬剤耐性菌拡散のリザーバとしての腸内細菌と

社会インフラの重要性」

朝野 和典 先生（大阪健康安全基盤研究所 理事長）

14:30-14:40 休憩

14:40-15:40 特別講演 2

座長：田尻仁（和歌山県立医科大学 小児科）

「腸内細菌と宿主の相互作用による腸管恒常性の維持機構」

竹田 潔 先生（大阪大学大学院医学系研究科
免疫制御学・免疫フロンティア研究センター 教授）

15:40-15:50 休憩

15:50-16:10 一般演題 V 好酸球性消化管疾患 2

座長：山田佳之（東海大学医学部 総合診療学系 小児科学）

15:50-16:00 一般演題 10

消化器症状がなかった好酸球性消化管疾患に伴う蛋白漏出性胃腸症の乳児例

中村優也、津村直弥、加藤健、北城恵史郎、日吉祐介、田中征治、

西小森隆太、水落建輝

（久留米大学医学部 小児科学講座）

16:00-16:10 一般演題 11

好酸球性胃腸炎(Non-EoE EGIDs)に対する食物除去療法の検討

奥田真珠美¹、堀田阿紀¹、藤野哲朗³、野間瑞希¹、高橋慎太郎¹、植嶋晃子¹、清裕生²、奥川卓也²、新崎信一郎²、竹島泰弘¹

（¹兵庫医科大学小児科、²同 消化器内科、³倉敷中央病院小児科）

16:10-16:30 一般演題 VI 好酸球性消化管疾患 3

座長：垣内俊彦（佐賀大学医学部 小児科）

16:10-16:20 一般演題 12

好酸球性消化管疾患の罹患範囲を予測する便中バイオマーカーに関する試験的研究

萩原真一郎、佐浦龍太郎、三浦義一、肥塚慶之助、山野由貴、畑彩葉、

前山隆智、恵谷ゆり

（大阪母子医療センター 消化器・内分泌科）

16:20-16:30 一般演題 13

デュピルマブが著効したメポリズムマブ抵抗性好酸球性十二指腸潰瘍の一例

八木龍介・西澤拓哉・石毛崇・滝沢琢己

（群馬大学大学院医学系研究科小児科学）

16:30-16:35 表彰式

16:35-16:40 閉会の辞

当番世話人：山崎伸二（大阪公立大学大学院 獣医学研究科）